

# つ せ け 宮 都 宇

CONSTRUCTION

vol. **329**

**2024**

【題字】 宇都宮市長 佐藤栄一 様



卯から辰へ 写真提供：アズマ原総業(株) 原 賢一郎 様



一般社団法人 宇都宮建設業協会



## 令和6年 新年挨拶

一般社団法人 宇都宮建設業協会  
会長 菊池 三紀男

令和6年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

まずは、令和6年能登半島地震により犠牲となられた方々に心よりお悔み申し上げますとともに、被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。そして、被災地域の一日も早い復旧・復興を衷心よりお祈り申し上げます。

旧年中は、当協会の活動に対しまして格別のご理解とご協力を頂戴し、厚くお礼申し上げます。

さて、改めて令和5年を振り返りますと、WBC（ワールド・ベースボール・クラシック）における侍ジャパンの優勝に日本中が沸き立つ中、5月には新型コロナウイルス感染症が5類へと移行し、誰もが待ち望んだ「アフターコロナ」の時代が到来いたしました。

このような中、6月には栃木県が誕生150年を迎えるとともに、日光市におきまして、G7栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合が開催され、これまで受け継がれてきた、栃木県の豊かな自然や優れた伝統文化が、国の内外に向けて発信されました。

さらに、8月には30年の歳月をかけて、多くの先人たちによって事業が進められてきた、芳賀・宇都宮LRTが開業するという、まさに歴史に残る出来事が続き、ジャパンカップサイクルロードレースや餃子祭りの開催なども含めまして、街にはコロナ前を上回るような活気が戻ってまいりました。

LRTをはじめとして、私たち地域の建設業が、これまで総力を挙げて取り組んできたまちづくりの成果が、全国に向けて発信される様子に深い感慨を覚えるとともに、困難な時代を乗り越え、「社会資本整備の担い手」としてまちづくりを支え続けてきた会員の皆様に対しまして、改めて感謝を申し上げます。

一方で、私たち建設業におきましては、本年4月からの時間外労働上限規制適用を目前に控え、一刻の猶予も許されない「長時間労働の是正」をはじめ

とした働き方改革の実現や、依然としてなくならない労働災害の撲滅、さらには栃木県及び宇都宮市における大型事業の完了に伴う受注環境の変化など、対応すべき課題が山積しております。

当協会といたしましては、「地域の守り手」としての役割を再認識し、自然災害発生時等の体制の強化に努めることはもとより、引き続き総合的な労働災害防止対策に会員一丸となって取り組むとともに、地域の建設業において、将来にわたり健全で安定した経営基盤を構築できるよう、働き方改革に資する発注方式の実現や、継続的かつ安定的な事業量の確保などに向けまして、関係機関等への建議・要望活動等も積極的に行ってまいりますので、皆様のさらなるご支援・ご協力をお願い申し上げる次第であります。

今年は「甲辰(きのえたつ)」の年にあたります。「甲」はまっすぐに堂々と立つ大木を表し、「辰」は架空の生き物である龍を意味し、「龍が現れるとめでたいことが起きる」と伝えられてきました。この二つの組み合わせである「甲辰」は、「成功という芽が生長していき、姿を整えていく」年であるとされています。

今から60年前、前回の「甲辰」であった昭和39年は、世界初の高速鉄道である東海道新幹線が開業するとともに、アジアで初めてとなる東京オリンピックが開催されるなど、まさに、戦後日本の発展を象徴する年となりました。

ウクライナやガザの情勢、景気の動向、さらには自然災害の発生など、予断を許さない状況ではありますが、日本が、そして私たちの地域が、さらなる飛躍を遂げる年となることを願ってやみません。

結びに、令和6年が皆様にとりまして希望に満ちた明るい年となりますことを祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。





## 令和6年 新年挨拶



栃木県知事  
福田 富一

皆様、あけましておめでとうございます。年頭に当たりまして、謹んで御挨拶を申し上げます。

本年は、知事5期目の任期の仕上げの年となります。私は、これまで、自然、歴史、文化など、栃木県が有する多彩な「本物」を磨き上げて参りました。今後とも、県民の皆様と力を合わせ、国内外から「選ばれるとちぎ」の実現に努めて参ります。

さて、昨年は、栃木県誕生150年の節目であり、また、我が国で初めてとなるG7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合が本県で開催され、記念すべき1年となりました。各国代表団の皆様には、本県の誇る「本物」と、地元の皆様の温かいおもてなしに対し、高い評価をいただきました。今後は、大臣会合の開催を契機とした男女共同参画に対する関心の高まりを生かしながら、社会全体の機運醸成を図るとともに、女性の経済的自立などの課題解決に向けた施策を展開し、女性活躍を一層推進して参る考えであります。

また、計画期間の4年目となる栃木県重点戦略「とちぎ未来創造プラン」に掲げた本県の将来像「人が育ち、地域が活きる 未来に誇れる元気な“とちぎ”」の実現に向けまして、人口減少問題の克服と地域の活力維持を目指す「とちぎ創生15戦略（第2期）」と相互に連携を図りながら、プランに掲げた各プロジェクトを着実に展開して参ります。

時代が大きく変化する今、その潮流をしっかりと捉え、多様なニーズに対応しながら、未来志向で「新しいとちぎ」づくりに取り組んで参りますので、皆様のより一層の御理解と御支援をお願いいたします。

本年が皆様にとって素晴らしい年となりますことをお祈り申し上げまして、新年のごあいさついたします。



宇都宮市長  
佐藤 栄一

本年も、市民の暮らしを守ることを第一に、物価高騰対策など、皆様が直面する課題に全力で対応してまいります。

その上で、誰もが心身ともに健康で豊かに暮らせるようスポーツ・文化などの資源を活用し、ウェルビーイングなまちづくりを進めてまいります。

具体的には、JR宇都宮駅西口周辺地区の市街地再開発事業の更なる推進と、官民連携による魅力的でわくわくする都市空間づくりに向けて「宮の街ナカXサイト」を活用しながら、人中心のウォークアブルなまちづくりを一層推進してまいります。

さらに、宇都宮プレックスの本拠地となるアリーナにつきましましては、国際大会や市民の日常利用が可能なアリーナの実現に向けて最大限支援してまいります。

また、生涯スポーツの受け皿となる北西部地域体育施設の整備に向けた取組や、誰もが快適に利用でき、スケートボードなどの国内外の大会にも対応可能な東部総合公園の整備の着実な推進、森林公園の豊かな自然やジャパンカップ開催地としての強みを活かして、1日では味わいきれない、幅広い魅力を提供できるよう再整備に取り組んでまいります。

これらの取組により、誰もが豊かで便利に安心して暮らすことができ、夢や希望がかなうまち「スーパースマートシティ」を実現してまいります。



上三川町長  
星野 光利

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスの影響で中止を余儀なくされていた町内のお祭りや文化、スポーツ、福祉などに関する各種イベントが再開され、賑わいを取り戻しつつあることに喜びを感じております。一方で、世界的な原材料やエネルギー価格の上昇により、物価が高騰しており、その影響は引き続き家計や事業者、企業への負担として重くのしかかっております。そのような中、当町におきましては、低所得世帯への支援の他、農業者、中小企業を対象とした支援等を実施してまいりました。今後も情勢を見据えながら適切な施策を講じてまいりたいと思います。

さて、本年5月には、生涯学習と子育て支援の機能を併せ持つ「ORIGAMIプラザ」がオープンとなります。当施設は、誰もが利用しやすいユニバーサルデザインを積極的に採用し、町民の皆様により添った施設となっており、施設内の吉澤章記念室では、創作折り紙作品がご覧いただけますので、是非お立ち寄りください。

結びに、皆様にとりまして本年が希望に満ち溢れた年となりますよう心から祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



2023.12.19 火

## 環境美化で地域貢献

(一社) 宇都宮建設業協会は、11月に開催を予定していた「土木の日・CCI クリーンアップキャンペーン」並びに「愛リバーとちぎ第4回河川清掃活動」を雨天順延により、12月19日に実施しました。

当日は、気温マイナスの厳しい寒さの中、当協会会員総勢66名が集まりました。

菊池会長は、「建設業の存在価値や役割などについて、対外的にアピールできるような活動をしていきたい」とあいさつ。

その後、手塚副委員長の実施要項・注意事項の説明を受け、作業班11班に分かれて、桜通り交差点から国道4号交差点間のごみ拾いと宮の橋を挟んで田川上下流の除草・ごみ拾いを実施しました。歩行者をはじめとする第三者に十分配慮しながら環境美化に取り組むことで、菊池会長の話す「建設業の存在価値・重要性」をPRできた活動となりました。

(渡辺眞幸)



2023.12.7 木

## 暴力団対策及び交通安全に関する講習会

令和5年12月7日に宇都宮建設業協会は『暴力団対策及び交通安全に関する講習会』を栃木県建設産業会館にて開催しました。

当日は会員企業から約60人が参加し、公益財団法人栃木県暴力追放県民センターと宇都宮中央警察署警備課、交通総務課から講師を招き、講話をいただきました。

講習に先立ち、菊池会長から「反社会的勢力の排除には、相手のことをよく知り関係機関と連携して対応していくことが重要。また、本県では自動車への依存度が非常に高く交通事故への対策も大きな課題であり、実のある有意義な講習会にしてほしい。」との挨拶をいただきました。

続いて栃木県暴力追放県民センターの寺崎専務理事より講話があり、

『反社会的勢力による不当要求対応要領～暴力団被害を未然防止するために～』として、不当要求の内容や対応時の注意点等を具体的に解説していただきました。

その後、宇都宮中央警察署の坂入警備課長から『右翼対策及び外国人労働者雇用について』、亀田交通総務課長から『交通事故防止について』それぞれお話をいただき、参加者は皆、熱心に耳を傾けていました。

(鈴木隆之)



菊池会長挨拶



講習会の様子



## 委員会 活動報告

### 次世代につながる組織づくり

### 協組促進委員会

2023年8月26日に待望のLRT“ライトライン”が開通し、順調に4ヶ月が経過しましたが、今後は会員企業の維持管理業務対応に重点を置いて、研修を企画して専門的技術向上のスピードをあげて進めていきます。年数を重ねている県業務委託事業は、一連の道路河川等管理情報システムが定着し、様々な要望にも迅速に対応できる体制が整い、会員の意識も向上しています。市営住宅修繕事業は、市委託業者の東急コミュニティとの関係性も3年目となり、定期的に意見交換も重ねてスムーズに進んでいます。委員会としては、引き続き、地域のニーズを正確に捉えての企画提案活動も積極的に模索していきます。

(上野勝弘)

### 宇都宮建設業協会の諸事広報や会員の親睦活動を企画

### 総務委員会

今年度の総務委員会の主な活動は以下のとおりです。

#### ①広報誌「けんせつ宇都宮」の発刊

「けんせつ宇都宮」は（一社）宇都宮建設業協会の活動や会員企業の動向などを、広く 地域のみならずや発注機関に知っていただくためのもので、年間3回（1、6、11月）発刊しています。

#### ②新入会員の検証・代表者変更等の確認

#### ③会員親睦旅行・交流会の企画

会員同士の親睦と協会活動の慰労旅行・ゴルフコンペを企画しました。

#### ④インターンシップ活動

将来の優秀な人材の確保のために、県内の高校生からインターンシップ募集を行って会員企業へ派遣し、建設業界の業務研修活動を通して建設業の魅力発信を行いました。

(末長修一)

### 地域の安心・安全のために！

### 建設委員会

建設委員会は、河川清掃等の社会貢献活動のほか、災害発生時（自然災害・家畜防疫）に迅速、かつ的確に対応するための訓練を実施するなど、地域の皆様の安全・安心につながる活動を行っています。

【3月・5月・9月】愛りバー河川清掃活動の実施

【4月】宇建協会員を対象にした情報伝達訓練の実施

【5月】LINEを利用した情報伝達訓練の実施（各委員会対応）

【6月】令和5年度「情報伝達訓練」の実施

（宇建協・宇都宮土木事務所・宇都宮市役所・上三川町との合同）

【6月】令和5年度「河内地域家畜防疫対策現地連絡会議」への出席

【7月】川の日クリーンアップ清掃活動の実施（宇都宮土木事務所との合同）

【9月】令和5年度「栃木県特定家畜伝染病防疫演習」への参加

【11月】令和5年度「河内農業振興事務所家畜防疫演習」への参加

【12月】土木の日クリーンアップ清掃活動の実施

(入江 誠)

### 「STOP! “建設3大災害”」の推進

### 安全委員会

安全委員会は、宇都宮労働基準監督署管内の目標である「労働災害5年連続増加に歯止めをかけ減少に転じさせる」を実現するため、安全パトロール強化（件数の増加）への取り組み等、引き続き以下の活動を継続して行っています。

#### ①毎月1回の安全パトロールの実施

【4月・5月・6月・9月・12月・3月】非公開委員会パトロール（宇都宮労働基準監督署同行）

【8月・11月・1月】非公開パトロール（宇都宮労働基準監督署・建災防安全指導者同行）

【7月・2月】公開パトロール（宇都宮労働基準監督署・発注行政機関担当者・建災防栃木県支部・建災防安全指導者・会員の店社安全管理責任者同行）

【10月】合同公開パトロール（同上及び足利分会担当委員・建災防宇都宮分会各団体担当者同行）

【10月】建災防足利分会主催合同パトロールへの参加

#### ②建災防主催の行事の設営等の協力、安全衛生、暴力団対策、交通安全等に関する講習会の開催

【7月】安全管理者講習会

【9月】建災防栃木県支部安全大会の設営等の協力

【10月】建災防宇都宮分会安全対策セミナー

【12月】暴力団対策及び交通安全に関する講習会

【2月】建災防宇都宮分会トップセミナー

新型コロナウイルス感染症の第5類への移行後も必要な感染防止対策を講じながら、労働災害の撲滅と労働環境の向上を目指して、会員各社の安全衛生対策の推進を図ってまいります。

(櫻井英治)



2023.10.22(日)

## 宇都宮城址まつりに参加して

令和5年10月22日(日)に、宇都宮城址まつり城内イベントに「とんとんお家へGO」で参加させていただきました。

昨今、建設業への魅力が低下していることで、建設業に従事する人口が減少している現実があります。

本事業は子どもたちに建設業に触れてもらい建設



業の新しい魅力を発信することで、未来の建設業従事者へとつながる契機となることを目的として開催いたしました。

このたび宇都宮建設業青年の会では、



「とんとんお家へGO」と題してミニチュア家づくり体験を実施し、木造軸組を釘を使わずに仕口だけでハンマーで叩いて組み立てる方法を通じ、子どもから大人まで楽しみながら家づくりを学んでいただきました。

(柴田洋輔)



2023.11.18(土)



栃木県建設業協会青年経営者連合会(菊池祥一会長)は令和5年11月18日の土木の日に、宇都宮市道場宿緑地公園で「建 FES GO ! ~建設のお仕事体験~」を開催しました。

栃木県建設業協会 100 周年の記念事業の一環として昨年より開催された「建 FES GO !」は、イベントを通じて小学生や保護者に建設業への理解を深めていただき、将来の担い手確保につなげることを目的としています。当日は約 4,000 人の小学生や保護者、一般来場者が訪れ、終日大変な賑わいを見せていました。

参加者からのアンケートでは、回答いただいた方々全員から楽しかったとの評価をいただき、2 回目の開催も大成功となりました。

(岩原正樹)







2023.11.19日

## 宇都宮マラソン大会コース設営

令和5年11月19日、スターターとしてゲストに漫才コンビ『U字工事』を迎え、第37回宇都宮マラソン大会が清原中央公園・清原工業団地内道路において開催されました。

また、今大会は宇都宮市におけるLRT(ライトライン)開業を祝う記念大会として関連イベントも行われ、参加したランナーがLRTと並走するところもあり、大会としても盛り上がっていました。

全国から4,000人が参加し、競技種目はハーフマラソン、10km、5km、3km、2km(学年別親子ペア)で、宇都宮建設業青年の会は、ランナーの安全と快適な走りの確保を目的としてコース設営に協力し、事故等の問題もなく大会の運営に貢献することができました。

(庭野宏隆)



## 新 社 長 紹 介



芳賀屋建設株式会社  
代表取締役社長 板橋 武

令和4年10月に代表取締役社長に就任した板橋武でございます。

昭和57年の入社から40数年、様々な建築物の施工管理に携わって参りました。

宇都宮建設業協会の皆様には日頃から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

弊社の前身は昭和6年創業の芳賀屋材木店で、建設業は昭和48年に芳賀屋建設(株)として創業以来今年で50年間の長きにわたり、ここ宇都宮を中心に栃木県全域で事業を営んで参りました。こうしてこられたのも創業からの諸先輩の努力もさることながら、地域の

皆様、関係各位の皆様、宇都宮建設業協会の皆様のご愛顧、ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

世界を見ると、新型感染症、地球温暖化と異常気象、ロシアウクライナ戦争、ガソリンや資材の高騰、日本だけでも少子高齢化、人手不足、失われた20年からの脱却等すぐにでも対応しなければならない問題や課題が山積しています。

こうした環境下、建設業界の一員として当社は、社会基盤の整備という観点から、これらの問題や課題を解決し、希望のある未来社会の実現に向けて、社是である「安心、安全、安定、感謝」を以って、一つ一つの建築物、構築物に真剣に丁寧に取り組み、微力ながらも社会の発展に貢献したいと考えています。

幸いにも次世代の移動手段LRTが開通し、疾走する宇都宮市、栃木県の更なる発展のお手伝いができますよう祈念いたしますとともに協会の皆様からのご指導、ご鞭撻をいただけますようお願い申し上げます。

## 令和6年能登半島地震による被害へのお見舞い

このたび石川県能登地方を震源とする大規模な地震により犠牲となられた方々に、謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災されました皆様に心からお見舞い申し上げます。被災地では余震が続き、不安な日々が続いていることと存じますが、皆様の安全と一日も早い復興を衷心よりお祈り申し上げます。

## 第29回忘年かすのこゴルフコンペ開催

2023.12.26(火)



令和5年12月26日(火)宇都宮建設業協会年末恒例の「かすのこゴルフコンペ 2023」が宇都宮カンツリーゴルフクラブにて参加者19名で開催されました。当日は天候に恵まれ、日頃の運動不足の解消とともに会員間の親睦を深めて、一年間の疲れを皆で労う一日になりました。競技は18ホールストロークプレーでペリア方式にて行われ、結果は中村土建(株)渡邊勇雄会長が見事優勝に輝きました。大変お疲れさまでした。

(野中伸之助)

## 宇建協会員の皆様の安全・安心をお手伝いします



### ■ 山本損保 プロ保険サービス

〒320-0056 宇都宮市戸祭2-11-39 (文星女子高交差点角)  
TEL: 028-625-5555 FAX: 028-624-9630

## 編集後記

新年あけましておめでとうございます。本年も「けんせつ宇都宮」をよろしくお願いいたします。

2023年には新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に移行し各種の規制が緩和され、それに伴い宇都宮でも様々なイベントが開催されました。

2023年8月には宇都宮 LRT が導入されたことで様々な経済効果が期待される中「宇都宮ブレックス」の新アリー

ナについて宇都宮駅東公園が候補地に上がるなど、スポーツ・建設業界からの経済効果、人口減少ストップに期待が高まるところでございます。

2024年が我々建設業に携わる者にとって、そして宇都宮建設業協会にとって輝かしい年になることを祈念いたしております。

(仙波義輝)

